

2015年6月18日

各位

西日本旅客鉄道株式会社
京都水族館

『京都・梅小路みんながつながるプロジェクト(京都・梅小路まちづくり推進協議会)』 京都・梅小路地区活性化の創出へ 産学連携第2弾 バナーとフラッグのデザイン制作

『西日本旅客鉄道株式会社』(大阪市北区、代表取締役社長:真鍋 精志、以下 JR 西日本)と『京都水族館』(京都市下京区、館長:下村 実)は、京都駅から梅小路公園周辺までのエリアにおける持続的な回遊性の向上や賑わいづくりに地域の皆様と一緒に取り組むため、同エリア内に所在する企業や団体などとともに、2015年5月11日に、『京都・梅小路みんながつながるプロジェクト(京都・梅小路まちづくり推進協議会)』を発足し、具体的な取組みをスタートしています。

今回『京都・梅小路みんながつながるプロジェクト(京都・梅小路まちづくり推進協議会)』は、京都駅から梅小路公園周辺までのエリア帯において、おもてなしの雰囲気演出や愉しく回遊していただくために、バナー(横断幕など)やフラッグを制作し掲出することとし、そのデザイン制作を「京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab 岡田栄造研究室」に依頼することを決定しましたので、お知らせします。

制作したバナーやフラッグは2015年10月中旬頃にデザインの決定等について公表し、京都駅から梅小路公園までのアクセスルート(線路沿い及び七条通り)などを中心に掲出する予定です。

■『京都・梅小路みんながつながるプロジェクト』バナーとフラッグのデザイン制作 概要

1 依頼内容

(1)制作内容

京都・梅小路地区活性化の創出に相応しいバナー(横断幕など)及びフラッグのデザイン制作(デザインに関わるコンセプト内容を含みます)

※デザインについては、京都市屋外広告物条例や道路法に適合するものとします。

(2)制作期間

2015年9月末までに決定する予定です。

2 公表

2015年10月中旬頃に、バナー及びデザインの決定・採用について公表する予定です。

3 掲出

2016年2月頃に京都駅から梅小路公園までのアクセスルート(線路沿い及び七条通り)及び梅小路公園内を中心に約110箇所(約150本)へ掲出する予定です。



KYOTO
INSTITUTE OF
TECHNOLOGY



KYOTO
Design Lab

KYOTO Design Lab は京都工芸繊維大学が設立した建築学・デザイン学の中核組織です。「デザインによる社会変革」をテーマに、デザインの実践に直結する方法論を考究する場として、成熟した都市の再生や、成長する都市の持続可能性、超高齢社会における快適な暮らしのための課題の発見と解決に取り組んでいます。

<本件に関するお問い合わせ先>

西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部総務課(広報)
TEL:06-7668-7012
FAX:06-7668-7023

京都水族館 企画チーム 山本
TEL:075-354-3117 FAX:075-354-3152
MAIL:press-kyoto@orix-aqua.co.jp